

令和2年度第1回「熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会」  
議事概要

日時：令和2年度4月22日（水）

場所：WEB会議

出席者（敬称略）

（座長） 小野 雅司

（委員） 朝比奈徳洋 井田 寛子 井上 保介 小川 謙司 川原 貴  
小林 教子 日下 博幸 戸田 芳雄 中井 誠一 橋爪 尚泰  
堀江 正知 松尾 良太 松本 孝朗 松本 吉郎 三宅 康史  
目々澤 肇

（関係省庁オブザーバー） 内閣官房、厚生労働省から関係者

（関係自治体オブザーバー） 埼玉県、千葉県、長野県から関係者

（その他オブザーバー） 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

（事務局） 環境省 佐藤環境副大臣、田原環境保健部長、太田環境安全課長、福嶋補佐、石橋主査  
東大気環境生活室長、永田係員

気象庁 長谷川予報部長、野村企画課長、武藤調査官、加藤環境企画係長  
室井業務課長、平原調査官、高橋防災気象官、土井内防災気象官

検討会はWeb会議により行われた。

【開会挨拶】

環境省 佐藤環境副大臣による挨拶

【議題（1）：開催趣旨と現行の取組について <資料1-1～1-4>】

資料1-1～1-2を用いて、開催趣旨等について環境省より説明。

資料1-3～1-4を用いて、現行の取組等について、それぞれ環境省、気象庁、熊谷市より説明。

特に、2007年から運用している熊谷市の熱中症予防情報発信システムについては、暑さ指数を活用した熊谷市の熱中症指標ランクに基づき、各学校現場での取組や市民への情報伝達など、きめ細やかな対策が行われていることの紹介があった。

【議題（2）：「熱中症警戒アラート（仮称）」（案）について <資料2>】

資料2を用いて、「熱中症警戒アラート（仮称）」（案）のうち①発表システム（概要や運用方法等）について及び②情報の伝達方法・経路について気象庁より説明。③情報発表時の国民の日常生活・運動における注意事項について環境省より説明。委員からは、熱中症警戒アラート（仮称）について、国民にわかりやすい情報（名称、図、色使いなどを含め）にして具体的な行動に結びつくように工夫すべきという観点等から発表基準や伝達方法等について御意見があった。

**【議題（3）：「今夏の先行実施と検証」（案）について <資料3>】**

資料3を用いて、「今夏の先行実施と検証」（案）について、環境省より説明。今夏の先行実施と検証については、本検討会での議論を踏まえつつ、準備を進めていくことが確認された。

**【議題（4）：その他について】**

次回、令和2年度第2回検討会の日程は5月27日（水）15:30-の予定。

**【閉会挨拶】**

気象庁 長谷川予報部長による挨拶

以上